

岡山県立倉敷工業高校

スーパーエンバイロメントハイスクール 研究開発事業～5科による共同開発～

取組等の概要



○取り組みの目標

本年度より三年間、岡山県教育委員会の指定を受けて、スーパーエンバイロメント研究開発事業がスタートしました。この事業は、工業高校のものづくりの特長を生かし、大学や企業の研究機関との連携をとおして、資源のリサイクルを目指す環境教育を推進することを目的としています。

○取り組みの特徴

本校には、機械、電子機械、電気、工業化学、ファッション技術・テキスタイル工学の5つの専門科があります。それぞれの科の専門性を生かしながら、5科が共同で研究をすすめていきます。

本年度はテキスタイル工学科の実習で発生する廃棄物（端切れ繊維）の減少を図るため、工業化学科が繊維くずを酵素の働きによって糖化し、発酵によりアルコール化させる研究をすすめています。